

主の年 2019年

明けましておめでとうございます。この年も皆様に神様の豊かな祝福をお祈りいたします。

集会のご案内

主日礼拝 日曜日 午前10:30～11:45

子どもチャペル 日曜日 午後1:00～2:00
※幼児から中学生対象

ゴスペル教室 月1回月曜日(原則) 午後7:00～9:00

オカリナ教室 月1回第1木曜日 午後6:00～8:00

※各教室は見学もできます。詳細はお問合せください。

今年も教会ではあなたのおいでを心からお待ちしています。



神にあって生きる

現在、教会に来られている方たちにも、神様との出会いがありました。第8回目は、SHさんにその経緯を語っていただきます。

小学4年生の頃から日曜学校に通っていた私が、イエス様を私の救い主と信じてクリスチャンになったのは、1956年のイースターの日でした。

このことは父の影響が大きかったと思います。私が小学6年生の時、近所の家で、アメリカ人宣教師によるキリスト教の集会が始まり、私は母と共にその集会に出席するようになりました。大阪のミッション系の女学校を出ていた母は、その集会への出席をとっても楽しみにしていました。父は、代々家に伝わる宗教があり、それに馴染まない母には様々の苦勞があったようです。明治生まれの父は頑固で厳格で、私たち子どもは皆、怖い父のそばには寄りたくないという状況でした。

太平洋戦争で日本が敗けてから、魂の抜け殻のようになってしまった父を心配し、悩んだ母の頼みで、宣教師は度々家に来て、父にまことの神様について語り、共に祈って下さいました。やがて父は母や私と共に集会に出るようになり、自分の罪を心から悔いて、イエス様を救い主と信じ、熱心なクリスチャンになりました。

父がクリスチャンになってからの私の家庭は、毎日喜び

に満たされるようになりました。今まで見たことのない優しい父となり、イエス様の愛が家中に溢れていました。父の180度の変化を目の当たりにして、私はイエス様を信じないではいられませんでした。神様が私の家庭に現わして下さいました。深く心に刻み込みました。私が中学生の頃でした。

私は、小学生のころから、創造主なる神様を信じ崇めるのは当然と思っていましたが、父のこゝろを通して、私も、私自身の中にある罪が示され、その罪を贖うために私に代わって十字架にかかり、血を流して下さいましたイエス様を救い主と信じ、バプテスマを受けました。

それ以来今日まで、毎日主イエス様を賛美し、祈りと感謝をもって過ごしています。

「神のなさることは、すべて時にかなって美しい」 伝道の書3章11節



ケアプラン
ディサービス
オリーブの実

「ケアプラン オリーブの実」
☎:0797-73-6055

お気軽にお問い合わせ、
ご相談ください。

「ディサービス オリーブの実」
☎:0797-73-6077

<http://hp.kaipoke.biz/gev/>

教会ホームページのバナーからもアクセスできます。

ピアノ教室・リトミック教室 始めています。
お問い合わせ：藤丸 麗 (080-3777-3766)

教会の外観が新しくなりました!

中古のビルをリフォームして教会として再出発してやがて20年。昨年、思い切って外壁塗装工事を行い、デザインを少し変えました。川側の十字架が裏からの照明で浮かび出すようにしました。外観は昼間、十字架は夜間にぜひご覧ください。



宝塚栄光教会

牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com <http://www.takara-eikou.com>

希望のダイヤル

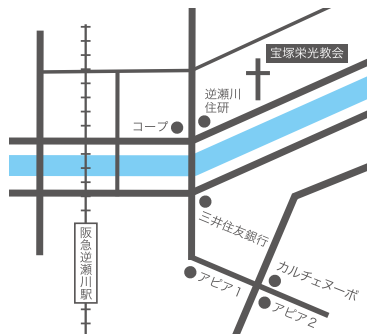
毎週更新。24時間つながります。
0797-77-3746

ポッドキャスト
でも配信!
ホームページから
利用できます。

礼拝 毎週日曜日
10:30～11:40



わたしたちは統一教会、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく、正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。



まず神の国と神の義を

あけましておめでとうございます。今年も神様の恵みが、あなたの上に豊かにありますようお祈りいたします。

キリストが語られたお話で、「空の鳥を見よ」、「野の花を見よ」と言われたお話をご存じですか。空の鳥も野の花も、どうやって食べるか、どうやって咲くか心配しないのに、天地を創造された神様は、ちゃんと養っておられます。まして神様は、私たちのために、必要なものを備えていてくださらないはずがありません。

私たちに求められているのは、全てを備えたもう神様にお任せすることです。キリストは言われました。「まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。」(マタイの福音書6章33節)

神の国と神の義とは、天地を創造された神様だけが与えることができる祝福です。それは、イエス・キリストを通して与えられる祝福ですが、私たち人間は神様から離れ、罪の

道を歩んでしまったゆえに、罰せられるはずの者であったのです。

キリストの十字架は私たちの身代わりの罰でした。このキリストを信じて罪を悔い改めた者には赦しと平安が与えられ、豊かな祝福の道を歩んで行けるのです。

祝福をいただいた私たちは、見えなかったものがよく見えるようになり、わからなかったものがよくわかるようになります。

家庭の中にも悩みが多いですね。人間関係も悩みが尽きませんね。その他にも様々な問題を抱えていませんか。でも、あなたの心が変わったら、見えるものが違ってきましょう。山積する問題に対処する知恵と力が与えられていくのです。良い事ばかり起こってくるというのではなく、神様から与えられた心をもって正しく向き合っていく、問題の解決の糸口が見えてきます。

まず神の国と神の義を求めていきましょう。そうすれば、それに加えてすべてのものが与えられていくのです。



「ケショウヤナギ — 冬の上高地 —」

冬の上高地は 静寂に包まれている
時おり聞こえる するとい鳥の鳴き声と 木の葉の葉擦れの音
ここに ケショウヤナギの 集団がある
若木の冬芽が 赤く染まって 幻想的な美しさである

日本では 北海道と 長野県だけで見られる ケショウヤナギである
1927年 上高地で発見され その後 梓川の河原で
さらに下流域でも 見つけられている

花粉は風媒で 綿毛のついた種子が 風によって 散っていく
なんと 種が定着する環境は 石ころだらけの地であり
水の少ない 厳しいところ
ただ光だけは ふんだんに 注がれている場所に 限られているという
ケショウヤナギは 希少樹種である
寒冷気候を好む植物には 厳しい環境が増えている

幼木の木肌が 白い粉でおおわれ
小枝は 冬になると 紅く 美しく 化粧をしたように見えるので
化粧柳と名付けられた
多くの人を楽しませる ケショウヤナギの美しい姿を 愛おしく思う
人の心にも 大切なものを 残したいと願う

あなたがたが わたしを選んだのではない
わたしが あなたがたを選んだ
あなたがたが 出かけて行って 実を結び その実が残るようにと
また わたしの名によって 父に願うものは 何でも与えられるようにと
わたしがあなたがたを 任命したのである

ヨハネ15章 (聖書)